

少子化対策の推進について

北信越部会提出
説明担当 滑川市

急速な少子化の進行は、わが国の活力を失うとともに、将来を危うくする、きわめて憂慮すべき問題であります。

また、このことは、農村部など過疎地域に顕著に現れ、こうした地域での活力を大きく損なう原因の一つとなっております。

こうした中であって、住民と直接触れあう我々基礎自治体では、きわめて厳しい財政状況にはありますが、未来を担う子どもたちが健やかに育つ環境づくり、出産や子育てに夢を持てる社会づくりなど、積極的に子育て支援のための施策を推進しております。

国にあっては、各自治体が遂行する子育て支援の施策が着実に遂行できるための財政措置の拡充ほか、子育て支援施策のより一層の拡充に努められるよう強く要望します。

記

- 1 各自治体が策定した「次世代育成支援行動計画」が着実に実行できるための財政措置の拡充
- 2 不妊治療に対する助成制度の大幅な拡充
- 3 仕事と育児の両立支援に取り組む企業への積極的な支援
- 4 乳幼児通院医療費無料化制度の創設